



進路だより

大阪府立東淀川支援学校 進路指導部 令和5年11月17日 第7号

本号では、10月に行われた中学部の取り組みについてお知らせいたします。

中学部1年生

10月27日（金）進路・社会体験学習として、造幣局の工場、博物館の見学をおこないました。工場の見学では、貨幣の製造工程などを見学し、お金ができる様子を興味深く見学することができました。博物館では、珍しい記念貨幣や昔のお金を見たり、貨幣がたくさん入った袋を実際に持ち上げたりする体験をして学習しました。

中学部2年生

進路・職業講話の学習が10月6日（金）にありました。大阪市キャリア教育支援センターよりジョブアドバイザーの中上益男先生に来ていただき、働くために必要なことについてお話をさせていただきました。ケーキショップのロールプレイを通して、言葉遣いやマナーを学ぶ体験をしました。生徒たちはお客さんや店員（受付、配膳など）に分かれて接客業について熱心に学習をしました。



進路・社会体験学習「カップヌードルミュージアム」の見学と体験が10月18日（水）にありました。館内では12種類の具材から4種類のトッピングと好みのスープの味を選択し、オリジナルの“マイカップヌードル”を作りました。身近な商品の製造工程を体験する良い機会となりました。



中学部3年生

高等部見学会では高等部2年生の校内実習を10月26日（木）に見学しました。先輩からの作業の説明に興味を持って聞きながら見学をしました。

先輩たちが実習の作業をしている様子を間近で見るのは初めてで、見学後はたくさんの感想を発表し合うことができました。「細かな作業なのに、とても上手だった。」「説明が分かりやすく、格好良かった！」「見学できて嬉しかった。」「集中力がすごくてとっても格好よかった！」「高等部になれば、私もあんな風に頑張りたい！」など、それぞれ色々な思いを抱き、自分の進路を考える機会になりました。